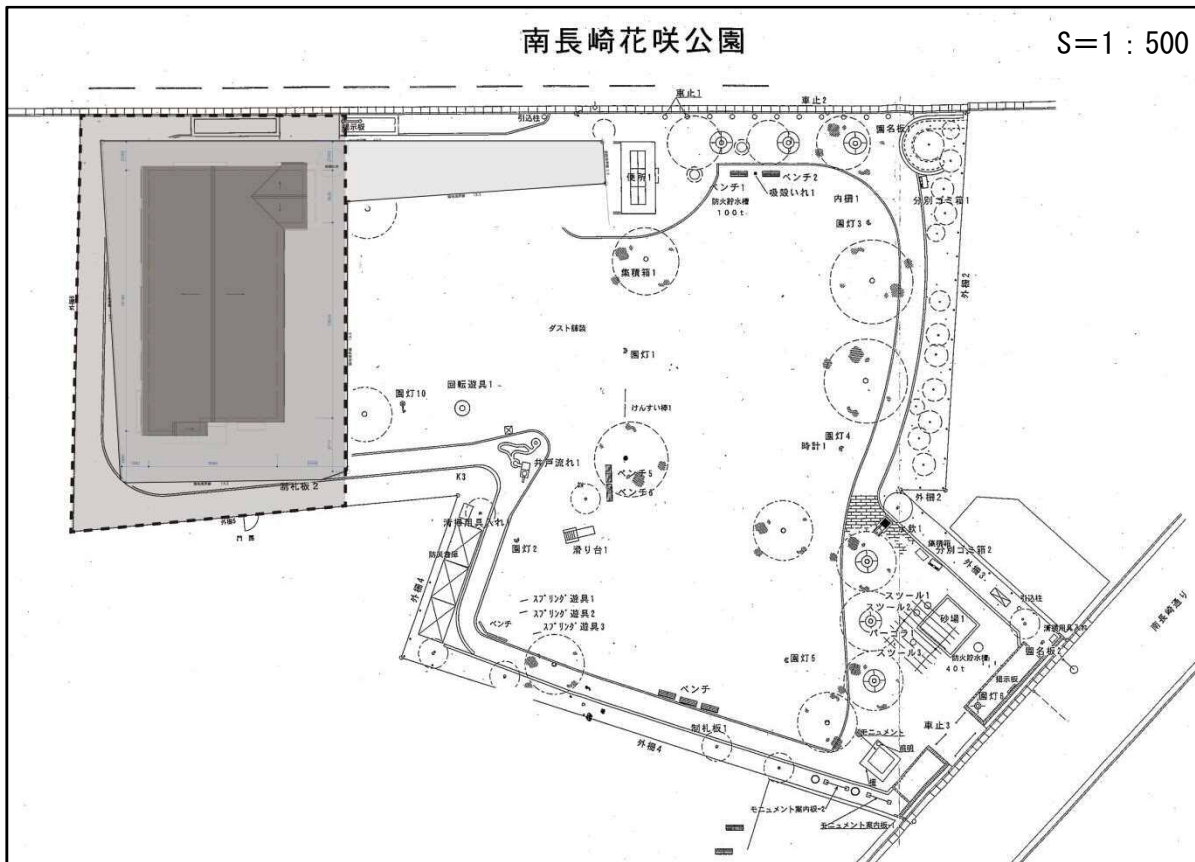


# 第4章

施設整備計画

# 1 整備予定地の概要

- ①住所 豊島区南長崎 3-9-22
- ②敷地面積 2,196.6 m<sup>2</sup> (南長崎花咲公園全体)
- ③用途地域 第1種中高層住居専用地域  
(トキワ荘通りから25m範囲は近隣商業地域)
- ④建蔽率 60%
- ⑤容積率 200%
- ⑥防火・準防火地域 準防火地域、新防火区域(東京都建築安全条例に基づく)
- ⑦その他の条件 第2種高度地区  
日影規制時間 5mライン3時間、10mライン2時間以上  
都市公園法上の建築物上限 公園面積の10%(約220 m<sup>2</sup>)



※今後の検討状況により、建物の配置については変更となる可能性があります。

## 2 施設整備の基本的な考え方

本施設の整備にあたっては、以下の点に留意して推進します。

### ①トキワ荘の外観再現による「マンガの聖地としま」のランドマーク

トキワ荘の外観は、多くのマンガで描かれたり、マンガ家の記念館等において再現され、トキワ荘ファンにとってなじみ深いものとなっています。トキワ荘の外観をできる限り忠実に再現し、「マンガの聖地としま」を象徴するランドマークとして整備します。

### ②公園と調和し、地域の人々に親しまれる憩いの場

南長崎花咲公園は、区民の憩いの場として多くの人々に親しまれています。本施設を整備することにより、これまでの利用は維持しつつ、さらに区民に親しまれる公園として整備することが望まれます。マンガ・アニメの楽しさを発信する空間として、公園全体と本施設が調和し、訪れる人々を楽しませる機能を備えます。

### ③多様な来訪者を迎え入れ、みんなが快適に過ごせる空間

子どもから高齢者まで、また、外国人等、訪れる人誰もが、安全・快適に過ごせるよう、ユニバーサルデザインを重視した施設整備を行います。

### ④トキワ荘ゆかりの資料等を安全に展示・公開できる機能

常設展示に加え、企画展示のために借用する原稿やマンガ家の愛用品等、多様な種類の貴重な資料を安全に展示・公開することが不可欠です。地震や火災等の災害から借用資料を護るとともに、防犯対策にも十分配慮した施設づくりを行います。

### ⑤限られた空間を有効に利用できるよう、複数の機能を兼ねる施設づくり

トキワ荘の外観再現を行うためには、全体規模をできる限り抑える必要があります。限られた空間でありながら、多様な活動を展開することが求められるため、飲食・休憩スペースと閲覧スペースを兼ねる等、複数の機能を持たせることにより、時間によって多様な機能を使い分けられるような工夫を行います。

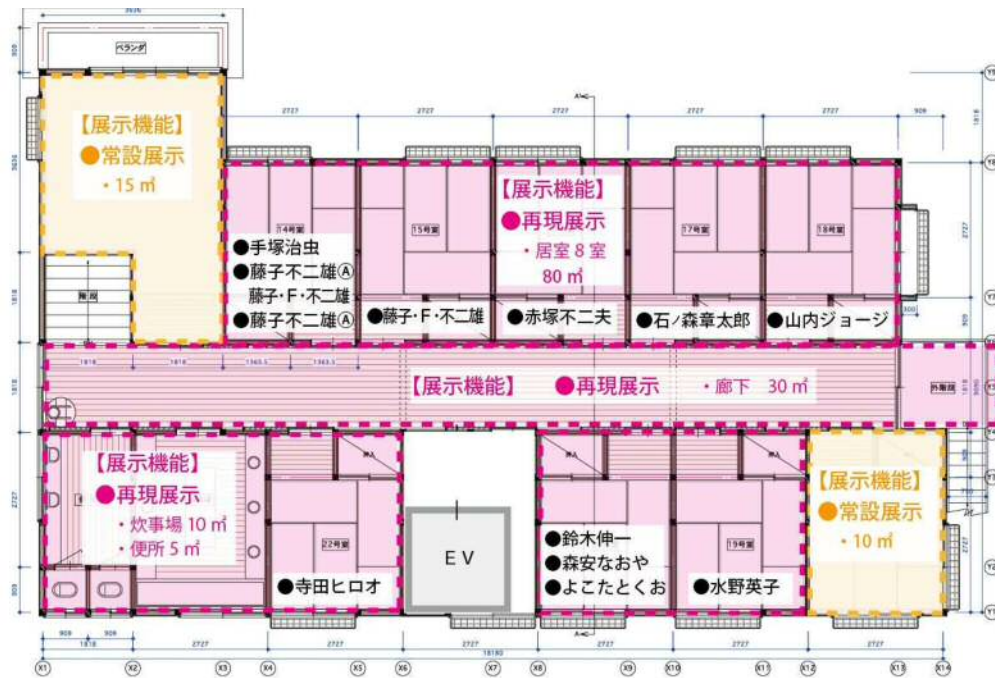
### 3 諸室概要（案）

機能	室名	概要	
①調査研究 機能	調査・研究スペース	豊島区文化観光課、郷土資料館をはじめとする博物館施設と連携した調査研究体制を構築して対応する。	
	研究用書庫		
②情報発信 機能	情報発信作業スペース 情報提供窓口	受付・事務室機能を兼ねる。	
③展示・公開 機能	常設展示室	トキワ荘の概要や意義を紹介する導入展示等を行う。	
	再現展示室	玄関・階段・廊下・マンガ家の居室・炊事場・便所を復元し、当時の生活の風景を伝える。また、訪れる利用者が、トキワ荘を訪れる感動を追体験できるよう、できる限りリアルな再現を行う。	
	企画展示室	トキワ荘ゆかりのマンガ家や作品の展示を行う。また、豊島区ゆかりのマンガやアニメに関する展覧会を開催する。	
	展示準備室	企画展示室に付属する機能として、展示準備作業を行うほか、展示備品や展示ケース等を保管する。	
	展示用倉庫		
④教育普及 機能	講座室、多目的ルーム	講座や講演会、マンガ教室等、多様な教育普及プログラムやイベント等を行う。	
⑤資料収集・ 保存機能	一時保管庫、収蔵庫等	所蔵資料は、区の博物館との連携等により、館外で保管する。 企画展示に使用する借用資料は、直接、企画展示室に搬入することとし、一時保管庫は設置しない。	
⑥回遊促進 機能	回遊情報コーナー	マンガの聖地としま！モニュメント、マンガ家ゆかりのスポット、商店街等に関する情報など、周辺地域を回遊するための情報提供を行う。	
⑦利用者 サービス 機能	ミュージアムショップ	小規模なショップを設置する。	
	飲食・休憩スペース	飲料の自動販売機やベンチ等を配置し、オープンな空間で来館者の交流を図る場として整備する。	
	マンガ閲覧・ アニメ上映スペース	飲食・休憩スペースにマンガを置き閲覧できるようにするほか、周辺施設との連携した機能の確保を検討する。アニメ上映は、企画展示室で対応する。	
	トイレ	男・女・誰でもトイレを備える。 マンガ・アニメを感じられる空間とする。	
⑧共用	エレベータ・通路	車椅子等への対応及び一時保管庫への資料搬入の役割を兼ねたエレベータを設置する。	
	倉庫等	別棟の建物とし、倉庫等のスペースとして活用する。	
全体			

	整備の考え方	面積
	・館内には設置しない。	—
		—
	・相談窓口や券売の役割を兼ねる受付カウンターを整備する。	20 m <sup>2</sup>
	・マンガ家の居室として利用されていなかった3室のうちの2室を常設展示室として利用する。 ・外観全体をリアルに再現するため、窓は設けるが、外光を避け展示壁を確保するため、窓の内側は塞ぎ、壁面を設ける。	25 m <sup>2</sup>
	・床、壁、天井、建具、照明器具はリアルに復元。	145 m <sup>2</sup>
	・多様な展示に対応できる展示空間とする。ピクチャーレールや可動間仕切、展示ケース等を備える。 ・床を下げて天井高を確保することも検討。 ・アニメーション上映のため、AV機器を備える。	55 m <sup>2</sup>
	・企画展示室に隣接する位置に配置する。	5 m <sup>2</sup>
	・区民ひろば等の活用を想定し、館内に教育普及機能のためのスペースは設けない。	—
	・館内には設置しない。	—
	・回遊情報コーナー、ミュージアムショップ、飲食・休憩スペースは、壁で仕切らず、通路やエレベーターホールと連続した一体的な空間とし、壁面グラフィックや什器等を利用して各機能を整備する。	10 m <sup>2</sup>
		10 m <sup>2</sup>
		10 m <sup>2</sup>
		—
	—	20 m <sup>2</sup>
	・マンガ家の居室として利用されていなかった3室のうちの1室を利用し、エレベータを設置する。	35 m <sup>2</sup>
	・本館の展示スペース等を広く確保するため、倉庫等の機能を担う別棟を整備する。	30 m <sup>2</sup>
		365 m <sup>2</sup>

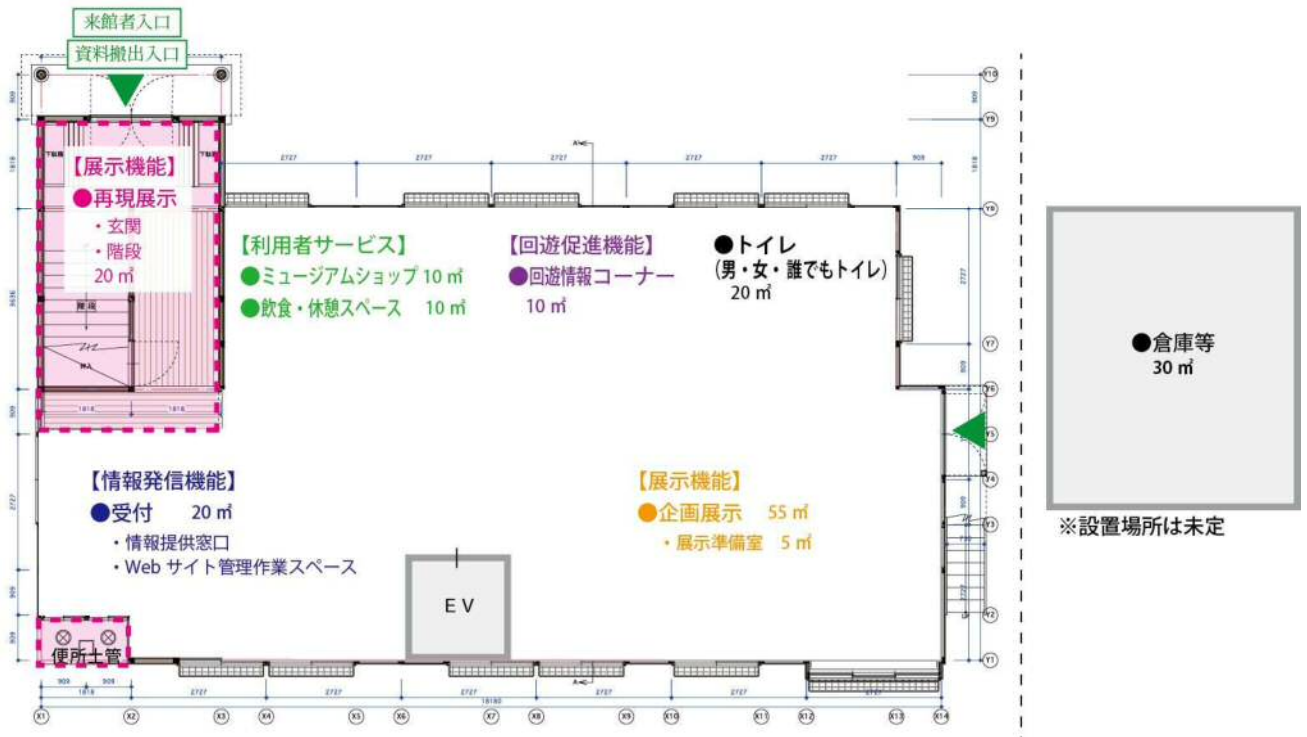
## 4 機能配置イメージ

### 2階



※2階のマンガ家の居室として利用されていなかった3室のうちの1室を利用し、エレベータを設置します。また、マンガ家の居室の再現展示については、権利者との調整を踏まえて実施します。

### 1階



※1階の具体的な機能配置は、設計段階で詳細を検討します。